

阿佐美氏館跡(秩父郡皆野町)

築城年代: 戦国時代、築城者: 阿佐美氏

ここが阿佐美氏館跡として残る当時の石垣



右手に説明板が立っている



かなり急勾配の石垣である



近くの水潜寺は阿佐美氏の開基によるともある/なお、近くの大通院は阿佐美氏の菩提寺であるという一末尾の資料を参考のこと

阿左美氏館跡

阿左美氏館は、日野沢川左岸の南面した山腹に立地しています。傾斜地に築いた石垣は今もみごとに残されており、二重、三重にめぐらされて、その角々には三箇所の「食違い門」が設けられています。その門の礎石も元のままに残されています。江戸時代初期の郷士の居館のありかたをよくしのばせています。また、居館跡に西面した庭園も昔の面影をよく残しています。

阿左美氏は、寄居鉢形城主法条氏邦に仕えていましたが、伊賀守玄光は永禄十二年、武田信玄が秩父に派遣した甲州勢を追い返した軍功により、感状を賜って名字を「朝見」に改めました。

玄光の子、慶延は横瀬村根古屋城の城主として上杉勢のおさえを務め、その子、左馬助は幼少のために隠棲してこの館に暮らしていましたが、その後、鉢形城の落城とともに郷士となります。子孫は十左衛門を世襲し、代々日野沢村の里正を勤めてきました。

秩父札所三十四番水潜寺は、この阿左美氏の開基になるもので、同氏の庇護のもとに栄えてきました。

皆野町教育委員会

この折れが喰違い虎口の名残りであろうか



こちらは石垣の西面にある池



当時の庭園の名残りであろうか



そこから南側(登って来た方向)を見たところ/かなりの急坂となっている



その斜面を下から見上げたところ/正面前方の辺りが阿佐美氏館跡で、現在もその末裔の方が暮らしているという



参考ホームページ

<http://iyokakuzukan.la.coocan.jp/002saitama/362asami/asami.html>

<http://www.geocities.jp/tsukayan0112/joukan-saitama/asamisi-yakata-minanomati/asamisi-yakata-minanomati.html>

<http://www.sainokuni-kanko.jp/blog/201010/312.html>

<http://www.zephyr.dti.ne.jp/bushi/siseki/asamishi-yakata.htm>

<http://atenzasports23z.blog.so-net.ne.jp/2009-05-30-1>

<http://www.ac.auone-net.jp/~kojyou/asamisi.htm>



大通院

ここが阿佐美氏の菩提寺である大通院/石柱に高松山大通禅院とある



中央やや左手前の辺りが阿佐美氏累代の墓のようだ



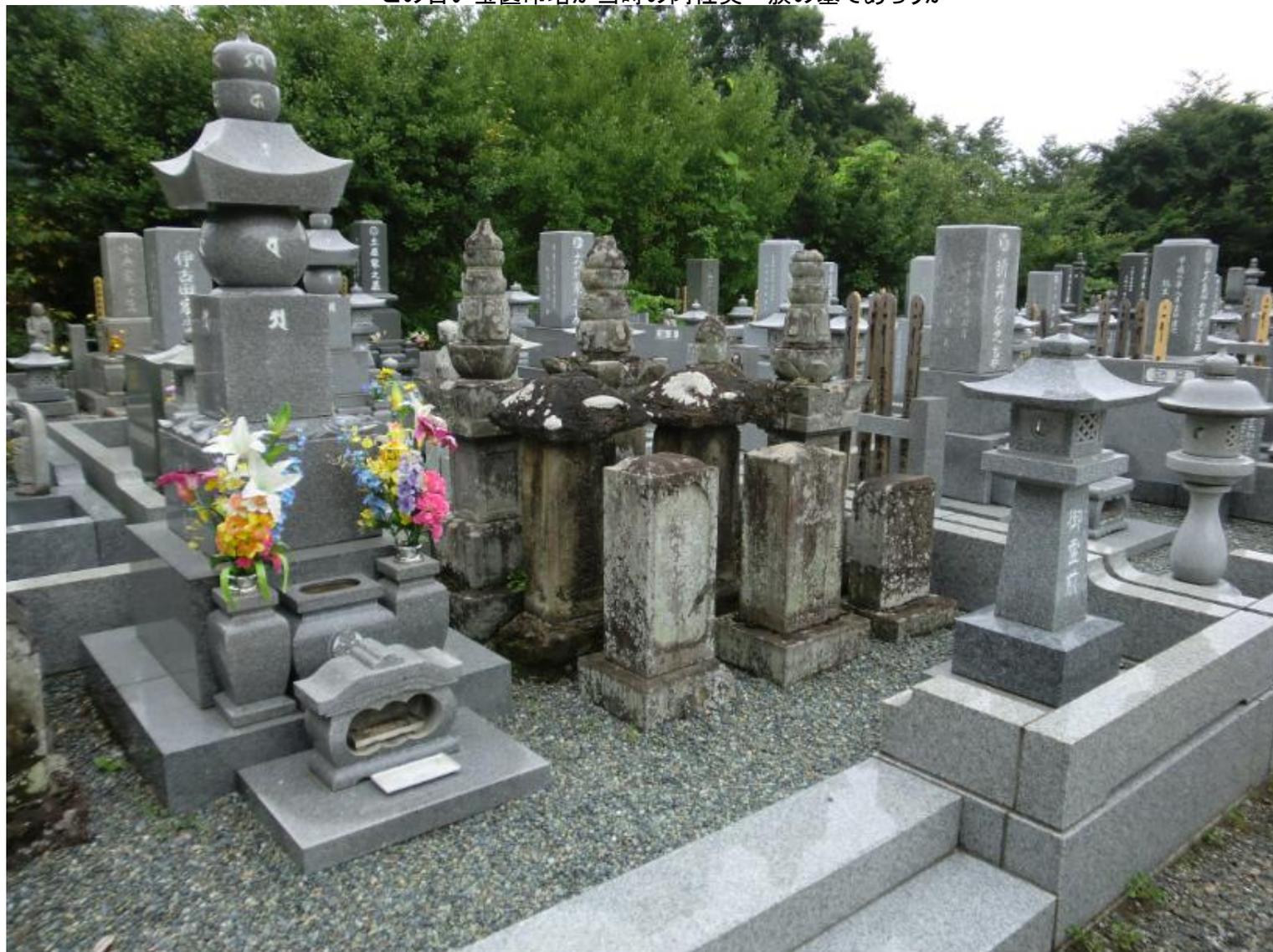
説明書きがされた墓誌がある



阿佐美慶延が水潜寺を復興開基したと記されている/秩父の養蚕と織物にも功績があったともある



この古い宝篋印塔が当時の阿佐美一族の墓であろうか



近くにはさまざまな石造物があった





庚申塔

庚申塔
庚申塔
庚申塔



水潜寺
すいせんじ

ここが阿佐美氏が開基した水潜寺の参道入口



水潜寺境内図



お経納は、御仏堂にてお受け致しますが、不在の際は約3.5km南下の大講院(09:00-4:00)までお越しください。

これが本堂(観音堂)/1828年建立







本堂右手のこちらから山に入ると「水くぐりの岩屋」などがあるようだ



秩父札所第三十四番 日沢山 水潜寺

この札所は、秩父三十四霊場、日本百観音霊
場(西国・坂東・秩父)の結願寺として、巡礼者
が打留めの札と笈摺を納めた寺です。巡礼者
が観音堂は、大きな流れ向拝をつけた六間四
面方形造りで、文政十一年(一八二八年)の建築で
あり、内陣は壁で囲まれ、外陣は唐戸
をたて、周囲に縁を廻し、内陣外陣の境には格
子の極彩色彫刻を切り、その上部に飛天像その他
の極彩色彫刻を入れた組物は、とり組んで格天井を
うけ、鏡板には円形の輪郭をとり、花鳥の様
々が画かれてあります。

本尊は、一木造り室町時代の作と伝えられ
る干手観音、西国をかたどる西方浄土の阿彌
陀如来、坂東をかたどる東方瑠璃光世界の薬
師如来がまつられ、日本百観音結願寺の特殊
性を出しています。堂内には大日如来の胎内
仏で初期铸造の阿彌陀如来、享保十八年諸国
信者の寄進による铸造子育観音など、境内に
は百観音結願堂、仏足堂をはじめ、七観音、
三十三観音、六地藏など、がまつられていま
す。観音堂前には、六地藏など、がまつられていま
す。お砂踏みがあり、百観音巡礼の功德が得られ
むことにより、百観音巡礼の功德が得られる
と信じられています。また、観音堂のお傍りの崖
下に、清浄長命水を湧出する寺名の傍りの崖
水くぐりの岩屋があり、札所巡礼を終えた人の
命水は、ここで再生儀礼の胎内くぐりを清浄に
なつて、俗世の生活に帰つたと言われ、清浄に
皆野町教育委員会